

地域課題解決支援プロジェクト 「生ごみの堆肥化等による資源循環型地域の形成」協議会

1 事業の方向性

生ごみを資源としてとらえ、堆肥化し農地還元することで資源循環型地域の形成を目指し、CO₂削減や収集運搬経費軽減、高付加価値農産物の生産促進などそれぞれの地域課題解決に向けた事業実施計画の策定を支援する。

2 参加自治体

笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、和気町、里庄町、吉備中央町

3 コーディネーター

一般社団法人日本有機資源協会 バイオマス活用アドバイザー 菅原 良 氏

4 現在までの進捗状況等

- ・ 生ごみの堆肥化に関する基本的事項の確認のため、各市町の現状把握と課題整理に加え、有識者による講演や現地視察を行うなど、7回の会議を開催した。
- ・ コーディネーターの支援を得ながら、先進事例の研究等を通じて、それぞれの課題解決に向けた事業計画案を作成した。

(今までの取組状況)

【平成 30(2018) 年度】

・ 第 1 回協議会（5月 22 日）

コーディネーターの進行による協議
〔東京農業大学名誉教授牛久保氏による生ごみの堆肥化に関する基本的事項についての講演、各市町の現状把握と課題整理 など〕



・ 第 2 回協議会（6月 29 日）

コーディネーターの進行による協議
〔バイオマス活用アドバイザー広瀬氏による生ごみ堆肥化の事業化における留意事項についての講演、先進事例視察協議、各市町の現状と課題の共有 など〕



・第3回協議会（8月27日）

コーディネーターの進行による協議
〔和気町生ごみ資源化センター視察、
和気町の取組説明及びディスカッショ
ン、堆肥化事例の紹介、次年度
以降の事業計画策定に係る説明、今
後のスケジュール確認 など〕



・第4回協議会（10月5日）

コーディネーターの進行による協議
〔各市町の事業計画素案に対するコ
ーディネーターからのアドバイス
とディスカッション、事務局から
の留意事項説明とスケジュール確認
など〕



・第5回協議会（11月5日）

コーディネーターの進行による協議
〔各市町がブラッシュアップした事
業計画素案に対するコーディネー
ターからのアドバイスとディスカ
ッション、事務局からの留意事項説
明とスケジュール確認 など〕



・第6回協議会（2月15日）

コーディネーターの進行による協議
〔各市町の事業計画案に対するコー
ーディネーターからのアドバイスと
ディスカッション、今年度の振り返
り、事務局からの補助制度説明と翌
年度スケジュール確認 など〕



【令和元(2019)年度】

・第1回協議会（4月24日）

コーディネーターの進行による協議
各市町の事業内容の紹介、事業進捗についてコーディネーターから助言、事務局からの補助制度説明と今年度スケジュール確認など



・第2回協議会（8月20日）

コーディネーターの進行による協議
各市町の事業進捗状況・事業執行に係る課題等についての共有、またコーディネーターから助言など



・視察研修（11月11日）

研究機関への視察研修

ヤンマー（株）BIC 倉敷ラボ視察、生ごみ堆肥化に関する意見交換会、各市町の事業進捗状況確認など

